

公益社団法人 日本技術士会中部本部 電気電子情報工学部会
2 月度例会のご案内

【主催】中部本部 電気電子情報工学部会

当部会では、定期的に例会（講演会、オンライン講演会、見学会）を実施しており、今回 2 月度の例会を下記のように企画しましたのでご案内申し上げます。

今回は、大学における電子回路技術の実践的教育事例及びヒューマノイドロボットの最新開発動向に関する 2 つの講演です。中部本部 電気電子情報工学部会の会員に限らず、多くの皆様の参加をお待ちしております。

記

1. **日時** : 令和7年2月22日（土） 13:30～17:10
2. **場所** : 技術士会 中部本部 会議室（定員 20 名まで）、および Teams によるハイブリッド講演会
・技術士会 中部本部 会議室 : 名古屋市中村区名駅五丁目 4 番 14 号 花車ビル北館 6 階
(地下鉄 国際センター駅下車、泥江交差点角、JR 名古屋駅からユニモールを徒歩 10 分位)
・Teams 参加者には 2 月 20 日（木）以降に Teams 参加 URL をお送りします。

3. **プログラム** :

- 13:00～13:30 中部本部会議室受付（Teams 受付は 13:20 から）
- 13:30～13:35 開会、伝達事項
- 13:35～13:40 開会の挨拶
- 13:40～15:10 講演 1 : 大学における電子回路技術の実践的教育事例の紹介
講演者 : 星野 昭広 氏（名城大学 理工学部 メカトロニクス工学科）
- 15:10～15:30 休憩
- 15:30～17:00 講演 2 : トヨタのヒューマノイドロボット開発 現状と未来
講演者 : 八木 正純 氏（トヨタ自動車株式会社 未来創生センター）
- 17:00～17:10 閉会の挨拶、連絡事項等
- 17:50～19:50 交流会（会議室参加で希望者のみ 会費 : 4,000 円、場所 : てんぐ酒場堀内ビル）

4. **参加費用** :

- 技術士会会員、中部エレクトロニクス振興会会員会社の方 : 1,000 円
- 学生（社会人学生および技術士（補）でない方） : 無料
- 一般（会員外） : 2,000 円

5. **申し込み方法**

2 月 19 日（水）までに、下記の Web フォームからお願い致します。

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/01ygwf5bvk741.html>

会議室参加は定員（20 名）になり次第、受付を終了します。

6. **キャンセル方法**

キャンセルする場合は、メール : DIB_uketsuke@googlegroups.com

当日の緊急連絡は携帯 : 090-2577-6160（星野）迄連絡ください。

但し、交流会に関しては 2 日前がキャンセル期限です。前日、当日のキャンセルはできませんのでご了承願います。

欠席された場合は交流会費を請求させていただきますのでご了承ください。

【講師のご経歴と講演概要】

講演 1 星野 昭広 氏 技術士（電気電子部門）

【ご略歴】

- 1960年1月 愛知県に生まれる
- 1985年3月 名古屋工業大学 大学院 修士課程 電気工学専攻修了
- 1985年4月 三菱重工業株式会社 入社
- 2007年3月 名古屋工業大学 大学院 博士後期課程（社会人 doktor）
電気情報工学専攻修了 博士（工学）
- 2011年4月 技術士（電気電子部門）
- 2018年10月 エネルギー管理士
- 2019年3月 三菱重工業株式会社 退職
- 2019年4月 名城大学 理工学部 メカトロニクス工学科 特任講師
- 2022年3月 第2種電気主任技術者
- 2024年4月 電気学会 IEEJ プロフェッショナル

【講演概要】

- ・大学にて実施している電子回路技術習得のための実践的演習授業について紹介する。
- ・本演習授業では、仮説検証の重要性の理解を目的に、代表的な電子機器である安定化直流電源を教材として、リバスエンジニアリングを体験させている。
- ・具体的には、計測による特性把握と仕様調査、回路調査、電子回路図作図、回路シミュレーション、電子回路製作及び製作した電子回路の計測・特性評価といった一連のプロセスを体験させ、電子回路技術を習得させるとともに、プロセス毎に仮説検証の繰り返し演習を実施している。

講演 2 八木 正純氏 技術士（電気電子部門）

【ご略歴】

- 2004年 トヨタ自動車 入社 車両トランスミッション開発
- 2008年 北米ウエストヴァージニア トランスミッション製造工場 品質管理
- 2009年 車両トランスミッション開発 IT 技術開発(CAD,CAM,CAE)統括
- 2015年 車両トランスミッション生産技術 工程計画 および 設備開発
- 2018年 未来創生センター ヒューマノイドロボット 研究開発
現在に至る

【講演概要】

- この講演では、技術者としての洞察を深めていただくことはもとより、未来のロボット社会への期待感を共有することを目的としています。国内外のヒューマノイドロボットの最新動向をはじめ、トヨタにおけるヒューマノイドロボット開発における取り組みの背景と開発の戦略、その中でも電気技術が実現するヒューマノイドロボットの可能性について議論します。また、電気開発担当者の視点から見る課題と解決策についても言及させていただきます。